

JA杯第35回佐賀新聞学童オリンピック大会(卓球競技)

標記大会を開催しますので、多数ご参加くださるようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和2年 9月 22日(火・祝) 午前8:00開場 午前9:00試合開始
- 2 会 場 佐賀市立体育館
- 3 主 催 佐賀新聞社 佐賀県卓球協会
- 4 後 援 佐賀県・佐賀県教育委員会・佐賀県PTA連合会・佐賀県市長会
佐賀県町村会・佐賀市・佐賀市教育委員会・(公財)佐賀県スポーツ協会
佐賀県小中学校校長会・NHK佐賀放送局・STSサガテレビ
NBCラジオ佐賀・ぶんぶんテレビ・エフエム佐賀
- 5 特別協賛 JAグループ佐賀
(JA佐賀中央会・JA佐賀信連・JA共済連佐賀・JAさが)
- 6 種 目 男子団体戦・女子団体戦 5単(3~5名で構成)(今大会につきダブルスは行わない)
- 7 試合方法 (1)5シングルの3点先取で勝敗をきめる。
(2)ABCかXYZをトスで決め3~5名の選手で試合を行う。

| | | | | | | |
|---------|---------|---|---|---|---|---|
| (3名の場合) | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| | ABCのチーム | A | B | C | A | B |
| | XYZのチーム | X | Y | Z | Y | X |
| (4名の場合) | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| | ABCのチーム | A | B | C | A | D |
| | XYZのチーム | X | Y | Z | Y | W |
| (5名の場合) | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| | ABCのチーム | A | B | C | D | E |
| | XYZのチーム | X | Y | Z | V | W |

(3)原則・予選はリーグ戦とする。(申込みチーム数によりトーナメント戦あり)

(4)決勝も順位決定の為、リーグ戦とする。(チーム数によって変更あり)

(5)予選及び、決勝とも3点先取とする。(チーム数によって変更あり)

- 8 競技ルール (1) 現行の日本卓球ルールによる。
(2) 使用球は、プラスチック40mmホワイトとする。(ニッタク・TSP・バタフライ)
(3) 粒高ラバーとアンチ系ラバーの使用制限はない。
(4) 揮発性有機溶剤を含む接着剤は使用できない。
(5) ゼッケンは令和2年度日本卓球協会指定のものとする。
(6) 選手は、規定のユニホームで試合に参加するものとする。(但し例外を認める)

- 9 参加資格 (1) 令和2年度佐賀県卓球協会に加盟登録していること。
(2) 選手は2008年4月2日以降に生まれた者とする。
(3) 監督・コーチは、佐賀県卓球協会に登録された者とする。

(4) 1つのクラブの選手はすべて同じ都道府県の登録者であること。

- 10 参加料 1チーム 3,000円 (参加申込後の棄権は参加料を徴収します。)

- 11 申込方法 別紙の申込書に記入の上、下記に申し込むこと。
〒849-0923 佐賀市日の出1丁目19-49 佐賀県卓球協会
TEL:0952-97-8077 FAX:0952-97-8078
メールアドレス(大会申込専用) saga.kentaku@iaa.itkeeper.ne.jp
* 出来る限りメールをお願いします。

申込締切 令和2年9月2日(水) 必着

- 12 その他 (1) **混成チームで参加申し込みは認められません。登録には注意してください。**
(2) クラブより複数出場される時は、A・B・Cのランクなど強いチームから記入してください。
(3) 優勝チームには、JA杯を贈呈し、優勝カップは持ち回りとなります。
前年度優勝チームはJA杯をご持参下さい。
開会式にて、優勝カップ返還時にレプリカを贈呈します。
(4) 出場選手には、参加賞があります。
(5) 参加選手は、スポーツ障害保険に加入しておくこと。
(6) 全国大会・九州大会は中止になりました。
(7) 組合せに関しては、ポイント決めが出来ません。 予選会ではないので、
協会に一任ください。 よろしく願いいたします。
(8) 本申込書に記載された個人情報本大会の関係資料への掲載、
諸連絡に利用致します。ご了承下さい。
(9) 3密を避けるため、応援は選手1人に保護者1人とさせていただきます。
(10) 体育館開場時間8:00までは、駐車場・車の中で待機してください。
(11) 駐車場は体育館西側をご利用下さい。

新型コロナウイルス感染対策 改訂版

大会参加者の基本的な注意点

令和2年6月29日

佐賀県卓球協会

- ① 無観客と致します。会場内への出入りは、選手(部員)、顧問、役員だけとします。
- ② 3密を避けるため、受付は代表者1名にて行い、距離を置いてならぶこと。
- ③ 全員マスク持参・着用のこと。選手も競技中以外は着用(審判中もマスク着用)
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による、手指消毒を実施する。
競技場に準備 (体育館受付・協会受付にて)
- ⑤ 大会参加選手は朝の体温を測定しチーム責任者に報告・記載した用紙を受付に提出してもらう。(チーム責任者・受付時)
- ⑥ お互いに近距離での会話は極力避ける。応援者は観客席で着席して拍手だけとし、となりとの席は1名以上空けて応援する。(声出しの応援はしない)
- ⑦ 感染防止のため、「ハイタッチ」「肩を組む」など身体接触を控える。
- ⑧ 競技上の注意前の練習は密にならないように、本部席にて2班・3班に分けて行う。
時間帯が決まります。(各班分けをしてマイク放送及び掲示告知で知らせる)
- ⑨ 競技前の握手及びラバーチェックは行わない。又ジャンケンは2m離れて行う。
- ⑩ 飲料水・タオルの共用はしない、卓球台及びシューズの裏で手を拭いたりしない。
- ⑪ アドバイザー(ベンチコーチ)は認めない。
- ⑫ 試合結果の報告は勝者本人1名がマスク着用で速やかに行うこと。
- ⑬ 更衣室・シャワー室の使用は禁止する。
- ⑭ 換気設備を適正に運用し、十分な換気を行う。窓を開けて会場内の換気を行う。
(本部席にてマイク放送で中断 ゲーム間にて行う10分程度)

尚、以上の⑭項目は大会運営主管において変更される場合があります。

詳細は主管団体にお問い合わせください。